

●「点訳カフェ」とは…

アイマスクをした状態での歩行や食事体験をおこなうカフェです。「見えない、見にくい」に対する理解を、ゆったりした空間で深められます！晴眼者(見える人)と視覚障害者の方が、どちらも楽しめて、交流できる空間を提供します。

●紹介文

視覚障害者の方を町で見かけることや、点字ブロックを見たり、音声案内を聞いたりする機会はあると思います。でも実際、視覚障害者の方はどうやって生活をしているのでしょうか？視覚障害者の方が困っていたらどうやって声かけ、お手伝いをすればよいのでしょうか？実は、全く見えない状態(全盲)の方も点字を読む方も、それぞれ視覚障害者全体の約1割だけなんです。見えにくい人、点字を日常的に使わない人が多数です。

そこで、点訳カフェでは、サークルで点訳した絵本の現物に加えて、ロービジョン・視野狭窄体験、視覚障害者の方が実際使っているアプリや日常生活用具の技術紹介・体験もおこないます！他にも、点字打ち体験(手打ち、機械、パソコン)、白杖・指点字体験などがあります。

全く視覚障害や点字について知らない方、ほっとカフェで一息つきたい方、誰でも気軽にお立ち寄りください！皆さまの視覚障害への理解が少しでも深まれば幸いです！！

●具体的な内容

- ・点訳した絵本の現物と原本を展示
- ・点字打ち体験(手打ち、機械、パソコン)
- ・Be my Eyes やボイスオーダー、アイナビ、Hello Movie などのアプリの技術紹介・体験
- ・視覚障害日常生活用具の体験(オセロや将棋)
- ・白杖体験
- ・アイマスクでの食事体験(カフェ)
- ・ロービジョン・視野狭窄体験
- ・指点字体験
- ・アイマスクをしたまま都道府県パズル、ルービックキューブ
- ・同行援護の紹介